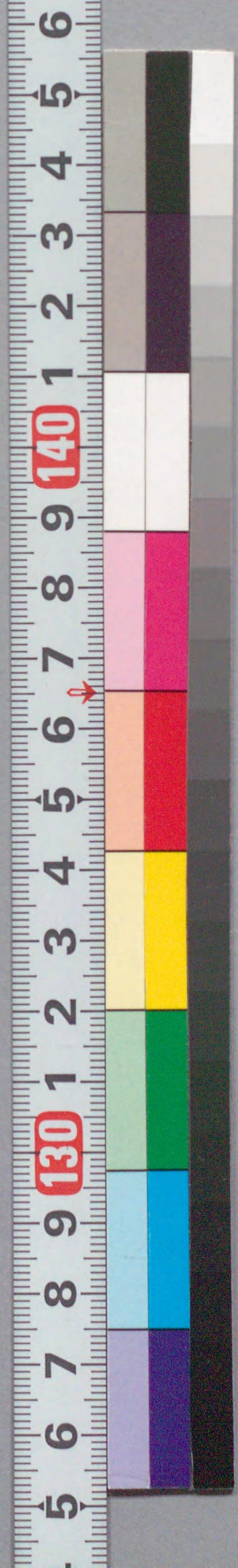


国立国会図書館 世帯評判記 : 3巻 207-538

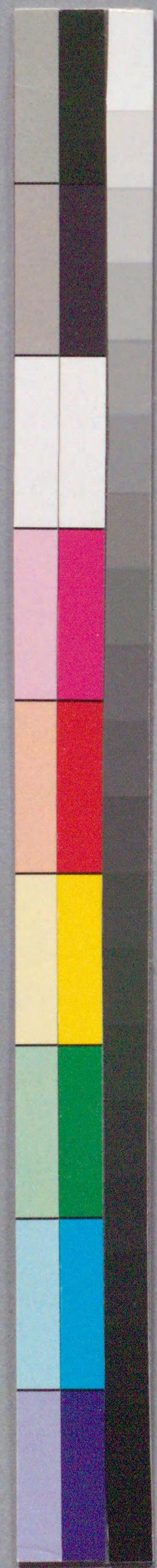


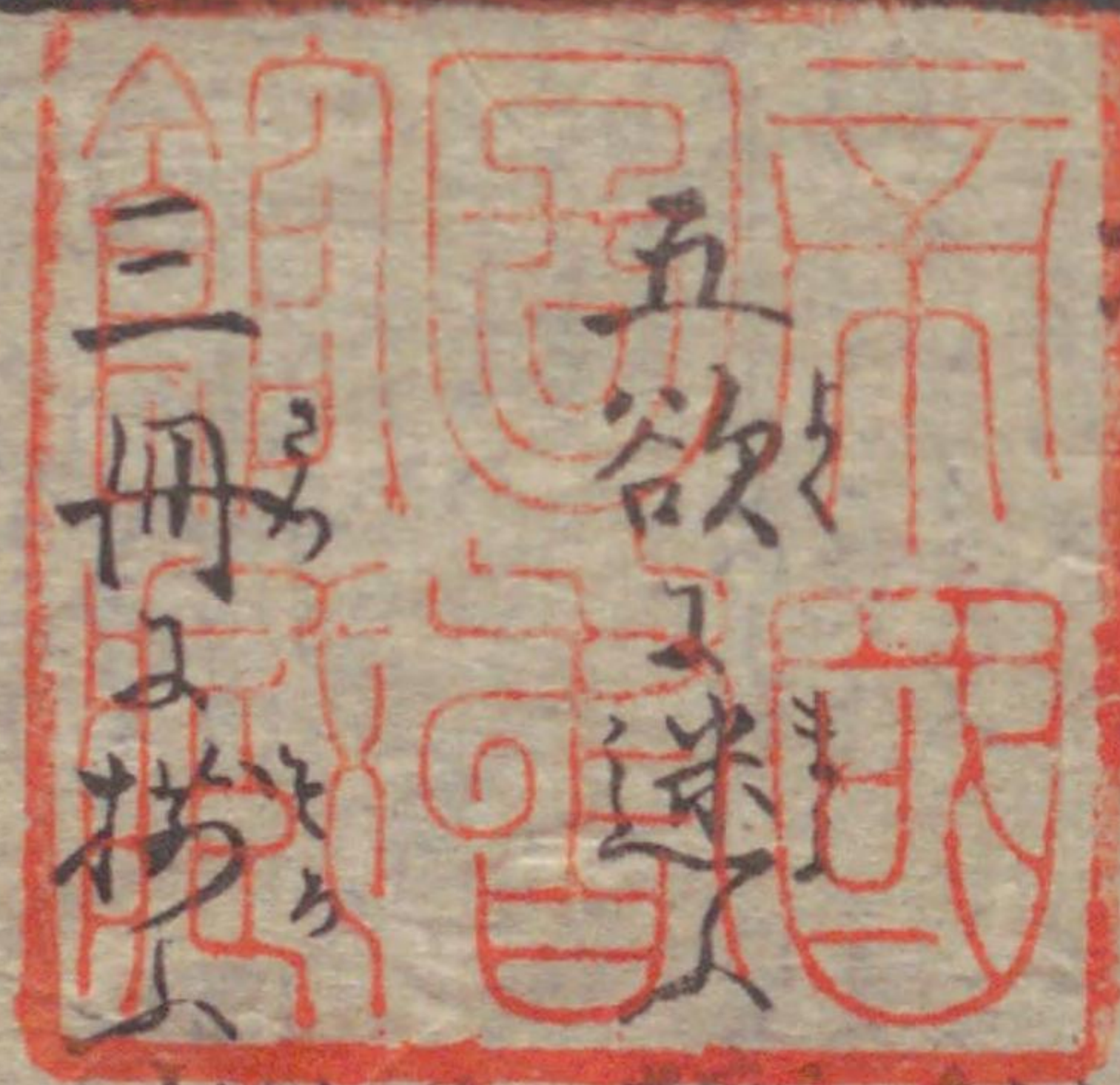
ガラス使用

衣念記
世帯評判記
馬琴作
片石集
舟

207
538

喜報二





賀して一の志あり。机のこの道具市ハ

筆の鞘と腕。尚年の一番鎗

按して書集。趣向の古衣市ハ

帝の敷と伸也。新物の十番袴

振川をくわいて

公学乃手附金

成春稗史ハ板元カ

作者の紙屑筆

享和壬戌春正月

曲亭馬琴識



世帯



交漫之部

上上吉 藤野金十郎

上上吉 我田茶が平

上上吉 米糕并之助

上上吉 唐紙障次郎

上上 片夏次郎

上上 竹貞通判

上上吉 書出及五良

上上 若女形之部

上上 笠木ゆゑ辰

上上 笠木ゆゑ辰

上上 笠木ゆゑ辰

上上 笠木ゆゑ辰

上上 笠木ゆゑ辰

上上 笠木ゆゑ辰

上上 笠木ゆゑ辰

正月名目くやくんしのほやちんくの
丸太町
實隆





廿四

四

廿四

三

大極上上吉筋川金十郎





「かひおとあそび
 うたかたあそび
 このこと」

こゝろをわすれて
 のゆふゆとすうのしや
 かりゆつたのせのちと
 せひひるがうのなゆれ
 火とさるゝあませいひ
 けんのあんちあませいひ
 いささつちあませいひ
 せうぐちあませいひ
 けんのまん中ごと
 とやれし



こゝろをわすれて
 のゆふゆとすうのしや
 かりゆつたのせのちと
 せひひるがうのなゆれ
 火とさるゝあませいひ
 けんのあんちあませいひ
 いささつちあませいひ
 せうぐちあませいひ
 けんのまん中ごと
 とやれし

「わしや茶
 のあませいひ
 まあませいひ
 まあませいひ」

「かひおとあそび
 うたかたあそび
 このこと」





世帯

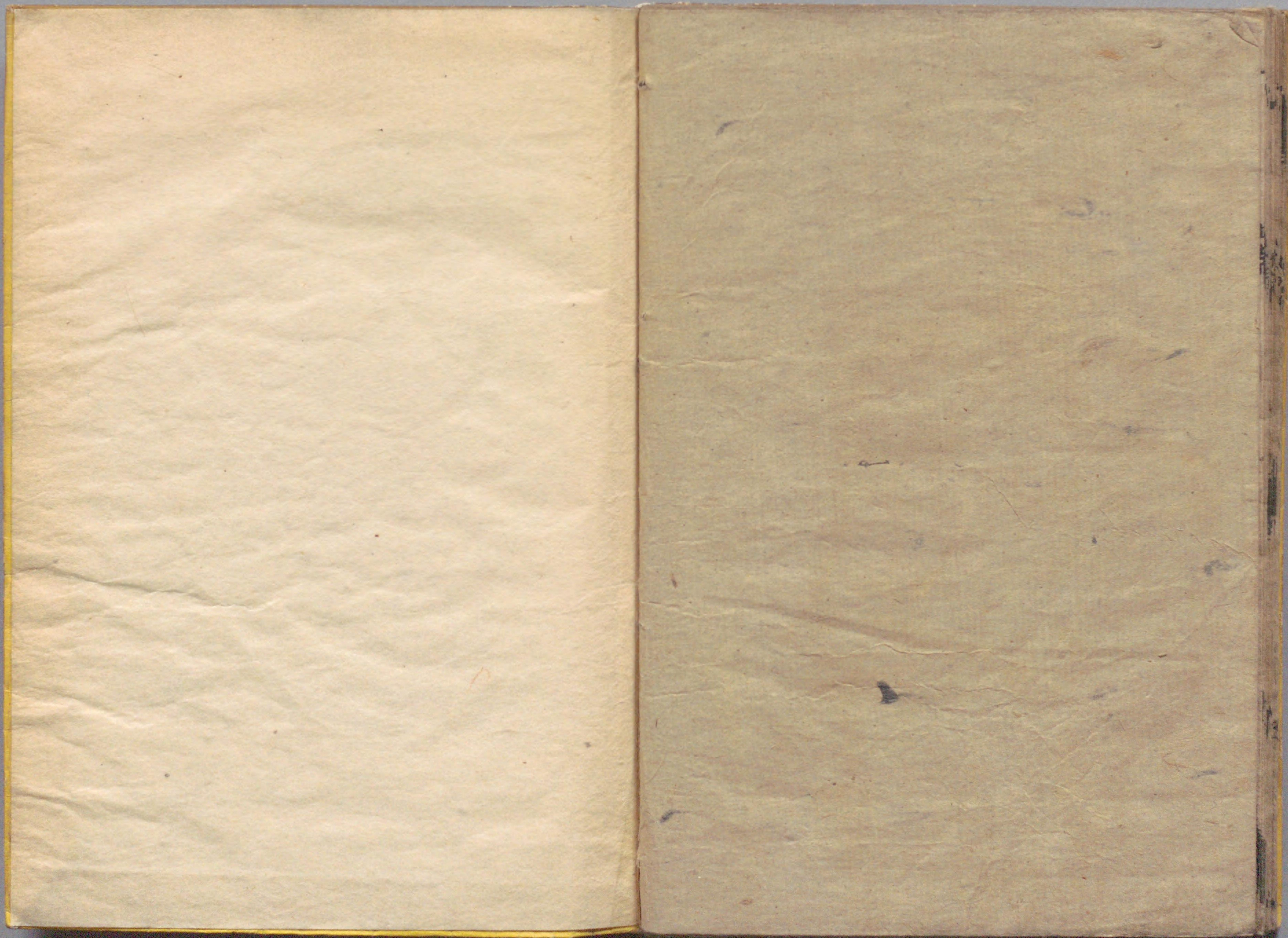
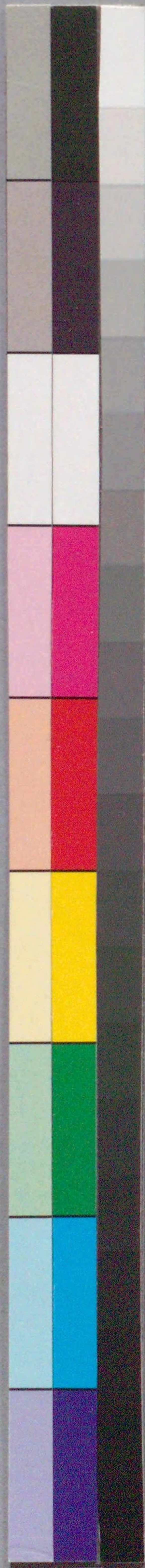
十三



上上音 櫛村か見世
上上音 櫛川はぐ羅







国立国会図書館 世帯評判記 : 3巻 207-538

ガラス使用

国立国会図書館 世帯評判記 : 3巻 207-538

ガラス使用

